

eラーニング関係者が 必ず押さえておくべき標準化動向 2016

アジェンダ

- 「eLCが進めるeラーニング関連技術情報の形容」
 - 日本イーラーニングコンソシアム 技術委員会 委員長 星野 忠明
- 「xAPI(Experience API)活用事例と
cmi5で変わるEdTech環境」
 - 株式会社ジンジャーアップ/株式会社ジンジャーアップテクノロ
ジーズ 取締役COO 前田 宏 氏
- 「IMS Caliper Analyticsの最新動向」
 - 株式会社ネットラーニング 社長執行役員 吉田 俊明 氏
 - 株式会社ネットラーニングホールディングス
マルチバース事業部 次長 佐々木 公博 氏

eLCが進める eラーニング関連技術情報の形容

日本イーラーニングコンソシアム 技術委員会

委員長 星野 忠明

エスエイティーティー株式会社

技術委員会の新設

- 目的eラーニングに関わる最新技術動向を取りまとめ、その情報を広く発信していく



技術委員会の新設

- 主な活動内容

- ハードウェアから管理システム、教材などのソフトウェアの情報、さらにはそれらの導入運用に関連する専門知識などを体系化し、将来的に資格化していく事を目指します。



TinCan API (Experience API)

- 2014年度の活動 (eLC/mLC共同のプロジェクト)

TinCanプロジェクト

翻訳分科会

「The Experience API specification Version 1.0.1」翻訳公開

TinCan規格普及分科会

APIの標準化、統一化や技術者資格の創設など

TinCan利活用研究分科会

テストベッドの公開、活用アイデアの提案など

技術情報ニーズの収集

調査委員会との連携

新着ニュース詳細

eLC「eラーニングの関連技術」に関するWebアンケート ご協力をお願い

お知らせ

2015/12/09

日本イーラーニングコンソシアム・調査委員会では、eラーニングの関連技術についての利用実態と、利用者視点からの問題点調査を実施しています。つきましては、eラーニングに関わっている方々（下記に該当する方々）のご協力を賜りたくお願いいたします。

- ・企業や学校など自身が属する組織の中で、eラーニングの企画・運営・管理などを現在行なっている方、またはその予定がある方
- ・eラーニング事業（コンテンツ開発/提供、アプリ開発/提供、システム開発/提供など）に現在携わっている方、またはその予定がある方
- ・eラーニングを利用して現在学習している方、研修を受けている方、または今後そのような予定がある方

なお、ご回答内容はeLCの管理下で統計処理されるもので、調査目的以外に利用することはありません。また、ご回答者の個人情報は、この調査結果は、eLCの月例カンファレンスで報告されると共に、eLCのホームページ上でも公開されます。

調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケート実施期間】 2015年12月9日～2015年12月22日

アンケートは[こちら](#)よりログインをお願いします。

eLC「eラーニングの関連技術に関するWebアンケート」

*必須

現在の利用状況についてお聞きます。現在事業で扱っているものをお教えてください。

14-1. システムは？ *

いくつでもお選びください

- LMS(Learning Management System)
- CMS(Contents Management System)
- タレントマネジメントシステム
- モバイルアプリケーション
- クラウドサービス
- LINE
- Facebook
- Twitter
- Wikipedia
- Blog
- その他:

14-2. コンテンツのタイプは？ *

いくつでもお選びください

- 電子教科書
- 動画教材
- オンラインテスト
- インタラクティブ教材(モバイルアプリなど)

技術情報の習得

eLP研修委員会との連携

- 規格情報の標準化と資格化
- ICT教育に必要な横断的知識の提供

